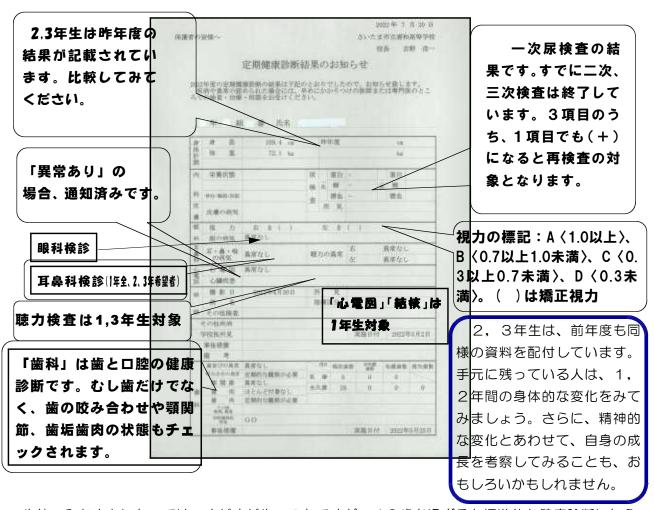
## 保健だより 7 **I**MO.4 2022.7.20 市立浦和高校保健室

今年度の定期健康診断がひととおり終了しました。学校医さんや検査機関等から指摘をいただ いた生徒には、すでに通知を渡しています。そのまま放置している人は、速やかに受診すること を勧めます。

「定期健康診断結果のお知らせ」は、全校生徒一人一人に通知をします。数値等で疑問や不明 なことがあれば、本人が直接保健室まで申し出てください。



生徒のみなさんにとっては、まだまだ先のことですが、40歳を過ぎると標準的な健康診断に加え、 別の項目が加わります。そのひとつに『特定健診・特定保健指導』に関する質問票があります。この中 に [20歳の時の体重から10 kg 以上増加している→はい・いいえ] という質問項目があります。つ まり、生活習慣の乱れによる体重の増加は、それが大きいほど糖尿病・高血圧の有病率が高くなるとい われているからです。20歳を迎えたときに、体重の数値を覚えておくと、将来自分の健康管理の参考 になるかもしれないことを、気にとめておいてください。

## 暑さに慣れて熱中症を防ぐ













熱中症の発症には、①環境、②体、③行動 の3つの要因が関係しています。

①環境については、気温が高い、湿度が高い、 風がない、日差しが強い、急に暑くなったなど の要因があります。

②体については、まだ暑さに慣れていないので あまり汗をかけない、体調不良、睡眠不足、下 痢をしている、しっかり食事をとっていないなど があります。こうした条件が複雑に関係し、体内 に熱がこもることにより熱中症が発症します。

日常生活で熱中症を予防するためには、風 通しのよい涼しい服装にし、日陰を利用したり、 日傘や帽子を利用したりして暑さを避けること が大切です。また、普段から睡眠や食事をしつ かりとり、暑いと感じたら、適宜エアコンを活用

するようにしましょう。

そして、暑い日は知らない間 に汗もかくので、喉が渇く前から 十分な水分補給をしておきまし

よう。引用資料:少年写真新聞社 中学保健ニュース 第 1848 号





期末テストの午後、応急手当普及員の眞藤先生が講師となり、先生方を対象に「普通 救命講習会」が開催されました。3人一組となり、胸骨圧迫から AED 装着までの実技を 実施しました。













